

平成 30 年度 P R T R データの概要（石川県）

—化学物質の排出量・移動量の集計結果—

令和 2 年 3 月
石 川 県

「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（PRTR法）」に基づき、平成30年度の石川県における人の健康や動植物に有害な影響を及ぼすおそれのある462種類の化学物質(平成21年度分までは354種類)の排出量・移動量を集計しましたので、その結果を公表します。

1 届出の状況

P R T R 法は、化学物質を製造、使用その他業として取り扱う等により環境へ排出すると見込まれる 24 業種であって従業員数が 21 人以上、更に 462 種類の第一種指定化学物質を年間 1 トン（特定第一種指定化学物質は 500 kg）以上取り扱う（製造及び使用）事業者を排出量・移動量の届出の対象としています。

石川県内で平成30年度の排出量・移動量を届け出た事業所は、表 1 のとおり 442 事業所（前年度 447 事業所）、30 業種^(注)（前年度 30 業種）でした。

表 1 平成 30 年度の移動量・排出量の届出状況

業 種	届出事業所数		届出物質種類数		業 種	届出事業所数		届出物質種類数	
	石川県	全 国	石川県	全 国		石川県	全 国	石川県	全 国
金属鉱業	0	21	0	33	武器製造業	0	4	0	13
原油・天然ガス鉱業	0	19	0	37	その他の製造業	1	90	1	46
食料品製造業	1	419	1	50	電気業	3	193	2	66
飲料・たばこ・飼料製造業	0	137	0	29	ガス業	0	20	0	6
繊維工業	12	161	20	65	熱供給業	0	10	0	7
衣服・その他の繊維製品製造業	2	29	4	20	下水道業	56	2,047	31	37
木材・木製品製造業	0	184	0	30	鉄道業	1	50	2	19
家具・装備品製造業	4	83	11	27	倉庫業	1	94	7	69
パルプ・紙・紙加工品製造業	1	405	1	94	石油卸売業	11	455	8	13
出版・印刷・同関連産業	2	304	2	48	鉄スクラップ卸売業	0	5	0	7
化学工業	10	2,296	74	429	自動車卸売業	0	6	0	7
石油製品・石炭製品製造業	9	569	1	121	燃料小売業	207	15,017	7	10
プラスチック製品製造業	8	1,044	7	139	洗濯業	1	133	1	9
ゴム製品製造業	1	291	5	105	写真業	0	1	0	1
なめし革・同製品・毛皮製造業	0	20	0	14	自動車整備業	0	116	0	11
窯業・土石製品製造業	5	564	9	123	機械修理業	0	16	0	20
鉄鋼業	3	368	3	84	商品検査業	0	31	0	11
非鉄金属製造業	3	508	15	103	計量証明業	0	38	0	26
金属製品製造業	23	1,792	21	91	一般廃棄物処理業	21	1,712	31	39
一般機械器具製造業	25	803	19	82	産業廃棄物処分業	3	462	32	70
電気機械器具製造業	19	1,245	28	120	医療業	1	101	1	11
輸送用機械器具製造業	5	1,154	11	105	高等教育機関	2	135	4	13
精密機械器具製造業	1	245	4	57	自然科学研究所	0	272	0	60
					合 計	442	33,669	129	435

(注) P R T R 法の対象業種は 24 業種ですが、このうち製造業を更に 23 業種に細分し、46 業種で集計しています。
なお、前年度分以前の結果については、毎年度の公表後の過年度届出等を反映しています。

2 届出排出量・移動量の集計結果

(1) 県内の届出排出量・移動量

石川県内で届出のあった平成30年度の排出量・移動量（以下「届出排出量・移動量」といいます）は、表2のとおり6,376トン（前年度5,997トン）で、その内訳は届出排出量が1,726トン（前年度1,758トン）、届出移動量が4,649トン（前年度4,239トン）でした。

表2 届出排出量・移動量

届出排出量	石川県			全 国		
	届出排出量 (トン/年)	届出排出量に 対する構成比 (%)	届出排出量・ 移動量に 対する構成比 (%)	届出排出量 (トン/年)	届出排出量に 対する構成比 (%)	届出排出量・ 移動量に 対する構成比 (%)
大気への排出	1,656	95.9	26.0	134,603	90.8	34.4
公共用水域への排出	71	4.1	1.1	7,142	4.8	1.8
土壌への排出	0	0.0	0.0	2	0.0	0.0
事業所内の埋立処分	0	0.0	0.0	6,441	4.3	1.6
小 計	1,726	100.0	27.1	148,188	100.0	37.9
届出移動量	届出移動量 (トン/年)	届出移動量に 対する構成比 (%)	届出排出量・ 移動量に 対する構成比 (%)	届出移動量 (トン/年)	届出移動量に 対する構成比 (%)	届出排出量・ 移動量に 対する構成比 (%)
事業所外への廃棄物としての移動	4,649	100.0	72.9	242,262	99.6	61.9
下水道への移動	1	0.0	0.0	891	0.4	0.2
小 計	4,649	100.0	72.9	243,153	100.0	62.1
合 計	6,376		100.0	391,342		100.0

注 小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

(2) 業種別の届出排出量・移動量

石川県内で届出のあった30業種のうち届出排出量・移動量が上位の10業種は、表3のとおり、その排出量・移動量の計は6,191トン（前年度5,764トン）で全体の97.1%（前年度96.1%）でした。なお、製造業（19業種）における届出排出量・移動量の計は、6,212トン（前年度5,809トン）で全体の97.4%（前年度96.9%）でした。

表3 届出排出量・移動量の県内上位10業種

県内の 順位	業 種	石 川 県				全 国(県内の順位とは異なる)			
		届出 排出量 (トン/年)	届出 移動量 (トン/年)	合 計 (トン/年)	構成比 (%)	届出 排出量 (トン/年)	届出 移動量 (トン/年)	合 計 (トン/年)	構成比 (%)
1	窯業・土石製品製造業	70	2,478	2,548	40.0	2,916	12,527	15,444	3.9
2	化学工業	89	1,316	1,405	22.0	18,451	93,508	111,959	28.6
3	繊維工業	533	121	654	10.3	1,723	1,381	3,104	0.8
4	一般機械器具製造業	460	140	600	9.4	7,622	2,676	10,298	2.6
5	電気機械器具製造業	56	230	286	4.5	5,038	12,586	17,624	4.5
6	家具・装備品製造業	173	18	191	3.0	630	160	790	0.2
7	非鉄金属製造業	0	172	172	2.7	8,316	7,973	16,289	4.2
8	金属製品製造業	67	90	157	2.5	11,640	9,761	21,401	5.5
9	輸送用機械器具製造業	89	38	127	2.0	35,547	4,873	40,420	10.3
10	下水道業	51	0	51	0.8	3,965	71	4,036	1.0
上位10業種の合計		1,589	4,602	6,191	97.1	—	—	—	—
上位10業種以外の合計		137	47	185	2.9	—	—	—	—
全体の合計		1,726	4,649	6,376	100.0	148,188	243,153	391,342	100.0

注 小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

(3) 届出のあった化学物質

届出排出量・移動量として届出のあった化学物質は、表4のとおり、対象の462物質のうち129物質（前年度130物質）でした。

表4 届出のあった化学物質

	化学物質の名称		化学物質の名称		化学物質の名称
1	1 亜鉛の水溶性化合物	48	157 1, 2-ジクロロエタン	99	349 フェノール
2	3 アクリル酸エチル	49	158 塩化ビニリデン	100	352 フタル酸ジアリル
3	4 アクリル酸及びその水溶性塩	50	159 シス-1, 2-ジクロロエチレン	101	354 フタル酸ジ-ノルマル-ブチル
4	5 アクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル	51	169 ジウロン	102	355 フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)
5	6 アクリル酸2-ヒドロキシエチル	52	179 D-D	103	374 ふっ化水素及びその水溶性塩
6	7 アクリル酸ノルマル-ブチル	53	186 塩化メチレン	104	384 1-プロモプロパン
7	8 アクリル酸メチル	54	188 N, N-ジシクロヘキシルアミン	105	391 ヘキサメチレン=ジイソシアネート
8	9 アクリロニトリル	55	203 ジフェニルアミン	106	392 ノルマル-ヘキサノール
9	13 アセトニトリル	56	207 2, 6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール	107	395 ペルオキシ二硫酸の水溶性塩
10	16 2, 2'-アゾビスイソプロピロニトリル	57	213 N, N-ジメチルアセトアミド	108	400 ベンゼン
11	20 2-アミノエタノール	58	224 N, N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド	109	405 ほう素化合物
12	28 アリールアルコール	59	232 N, N-ジメチルホルムアミド	110	406 PCB
13	29 1-アリールオキシ-2, 3-エポキシプロパン	60	237 水銀及びその化合物	111	407 ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)
14	30 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)	61	239 有機スズ化合物	112	409 ポリ(オキシエチレン)=ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム
15	31 アンチモン及びその化合物	62	240 スチレン	113	410 ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル
16	34 3-イソシアナトメチル-3, 5, 5-トリメチルシクロヘキシル=イソシアネート	63	242 セレン及びその化合物	114	411 ホルムアルデヒド
17	37 ビスフェノールA	64	243 ダイオキシン類	115	412 マンガン及びその化合物
18	44 インジウム及びその化合物	65	245 デカブロモジフェニルエーテル	116	413 無水フタル酸
19	48 EPN	66	262 テトラクロロエチレン	117	414 無水マレイン酸
20	53 エチルベンゼン	67	265 テトラヒドロメチル無水フタル酸	118	415 メタクリル酸
21	56 エチレンオキシド	68	268 チウラム	119	416 メタクリル酸2-エチルヘキシル
22	57 エチレングリコールモノエチルエーテル	69	270 テレフタル酸	120	417 メタクリル酸2, 3-エポキシプロピル
23	58 エチレングリコールモノメチルエーテル	70	271 テレフタル酸ジメチル	121	418 メタクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル
24	59 エチレンジアミン	71	272 銅水溶性塩(錯塩を除く。)	122	419 メタクリル酸ノルマル-ブチル
25	60 エチレンジアミン四酢酸	72	273 ノルマルドデシルアルコール	123	420 メタクリル酸メチル
26	65 エピクロロヒドリン	73	275 ドデシル硫酸ナトリウム	124	436 アルファーメチルスチレン
27	68 酸化プロピレン	74	277 トリエチルアミン	125	438 メチルナフタレン
28	71 塩化第二鉄	75	279 1, 1, 1-トリクロロエタン	126	448 メチレンビス(4, 1-フェニレン)=ジイソシアネート
29	73 1-オクタノール	76	280 1, 1, 2-トリクロロエタン	127	453 モリブデン及びその化合物
30	75 カドミウム及びその化合物	77	281 トリクロロエチレン	128	460 りん酸トリトリル
31	76 イブシロン-カプロラクタム	78	296 1, 2, 4-トリメチルベンゼン	129	461 りん酸トリフェニル
32	80 キシレン	79	297 1, 3, 5-トリメチルベンゼン		
33	82 銀及びその水溶性化合物	80	298 トリレンジイソシアネート		
34	83 クメン	81	300 トルエン		
35	87 クロム及び三価クロム化合物	82	302 ナフタレン		
36	88 六価クロム化合物	83	304 鉛		
37	113 シマジン	84	305 鉛化合物		
38	127 クロロホルム	85	308 ニッケル		
39	128 塩化メチル	86	309 ニッケル化合物		
40	132 コバルト及びその化合物	87	319 ノルマル-ノニルアルコール		
41	134 酢酸ビニル	88	320 ノニルフェノール		
42	135 エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート	89	321 バナジウム化合物		
43	144 無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。)	90	322 5'-[N, N-ビス(2-アセチルオキシエチル)アミノ]-2'-[2-ブromo-4, 6-ジニトロフェニルアゾ]-4'-メトキシアセトアニリド		
44	145 2-(ジエチルアミノ)エタノール	91	329 ポリカーバメート		
45	147 チオベンカルブ	92	330 ビス(1-メチル-1-フェニルエチル)=ペルオキシド		
46	149 四塩化炭素	93	332 砒素及びその無機化合物		
47	150 1, 4-ジオキサソ	94	336 ヒドロキノン		
		95	339 N-ビニル-2-ピロリドン		
		96	341 ピペラジン		
		97	342 ピリジン		
		98	343 カテコール		

注 物質名の前にある番号は「第一種指定化学物質」の政令の号番号を示します。なお、斜体で表した物質は政令改正により平成22年度から新たに届出の対象となった物質です。

(4) 届出排出量・移動量の計が多い物質

届出排出量・移動量の計が上位の10物質は、表5のとおり、その排出量・移動量の計は5,921トン(前年度5,573トン)で全体の92.9%(前年度92.9%)でした。

また、平成30年度の届出排出量・移動量の計が上位の10物質の経年変化は、表6のとおりで、71番塩化第二鉄及び460番りん酸トリトリルが上位10種に新たに加わり、240番スチレン及び296番1,2,4-トリメチルベンゼンが上位10種以外になりました。

表5 届出排出量・移動量の計が上位の10物質

県内の順位	政令番号	第一種指定化学物質	石川県				全 国(県内の順位とは異なる)			
			届出排出量 (トン/年)	届出移動量 (トン/年)	合計 (トン/年)	構成比 (%)	届出排出量 (トン/年)	届出移動量 (トン/年)	合計 (トン/年)	構成比 (%)
1	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	20	2,409	2,428	38.1	2,027	12,753	14,780	3.8
2	300	トルエン	533	1,312	1,845	28.9	49,791	38,134	87,925	22.5
3	80	キシレン	486	85	571	9.0	25,460	7,767	33,227	8.5
4	53	エチルベンゼン	338	66	404	6.3	14,829	3,945	18,774	4.8
5	405	ほう素化合物	23	198	221	3.5	2,527	2,342	4,869	1.2
6	392	ノルマルーヘキサン	75	55	131	2.1	10,511	3,980	14,492	3.7
7	71	塩化第二鉄	0	115	115	1.8	1	7,275	7,276	1.9
8	13	アセトニトリル	0	79	79	1.2	104	3,859	3,963	1.0
9	232	N, N-ジメチルホルムアミド	40	25	65	1.0	1,873	7,161	9,035	2.3
10	460	りん酸トリトリル	0	62	62	1.0	0	96	96	0.0
上位10物質の合計			1,515	4,406	5,921	92.9	—	—	—	—
上位10物質以外の合計			211	243	455	7.1	—	—	—	—
全体の合計			1,726	4,649	6,376	100.0	148,188	243,153	391,342	100.0

注 小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

表6 届出排出量・移動量の計が上位の10物質の経年変化

県内の順位	政令番号	第一種指定化学物質	石川県内での届出排出量・移動量(トン/年)									
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
1	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	30	40	47	62	462	748	859	2,079	2,734	2,428
2	300	トルエン	1,530	1,520	1,155	1,076	1,206	1,462	1,399	1,380	1,146	1,845
3	80	キシレン	467	499	589	531	553	563	527	558	603	571
4	53	エチルベンゼン	254	339	401	364	388	394	378	393	428	404
5	405	ほう素化合物	154	282	258	190	231	217	188	194	250	221
6	392	ノルマルーヘキサン	—	199	226	193	213	147	153	137	134	131
7	71	塩化第二鉄	—	4	0	1	1	1	1	1	1	115
8	13	アセトニトリル	3	4	5	18	11	15	17	27	56	79
9	232	N, N-ジメチルホルムアミド	739	435	378	293	370	233	198	283	108	65
10	460	りん酸トリトリル	—	0	0	54	58	57	45	51	51	62
平成30年度上位10物質の合計			3,177	3,322	3,060	2,783	3,493	3,837	3,763	5,103	5,510	5,921
平成30年度上位10物質以外の合計			546	686	543	517	558	611	583	499	487	455
全体の合計			3,723	4,008	3,603	3,299	4,051	4,448	4,347	5,601	5,997	6,376

注 71番塩化第二鉄、460番りん酸トリトリル、392番ノルマルーヘキサンは、平成22年度から追加された物質であるため、平成21年度までのデータが存在しません。

(5) 市町別の届出排出量・移動量

市町別の届出排出量・移動量は、表7のとおり、その届出排出量・移動量の計は白山市、小松市、能美市の順に多く、これら3市の合計は5,503トン(前年度5,078トン)で全体の86.3%(前年度84.7%)でした。

表7 県内市町別届出排出量・移動量

市町	届出数	届出排出量 (トン/年)					届出移動量 (トン/年)			合計 (トン/年)	割合 (%)
		大気	水域	土壌	埋立	合計	下水道	廃棄物	合計		
金沢市	119 (120)	130.1 (129.4)	25.8 (26.8)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	155.9 (156.2)	0.0 (0.0)	38.0 (34.6)	38.0 (34.6)	193.9 (190.9)	3.0 (3.2)
七尾市	26 (25)	3.8 (4.3)	0.4 (2.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	4.2 (6.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	4.2 (6.3)	0.1 (0.1)
小松市	46 (48)	439.7 (445.3)	0.5 (15.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	440.3 (460.3)	0.0 (0.0)	1,324.2 (552.9)	1,324.2 (552.9)	1,764.4 (1,013.2)	27.7 (16.9)
輪島市	11 (10)	0.3 (0.3)	0.1 (0.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.3 (0.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.3 (0.3)	0.0 (0.0)
珠洲市	14 (13)	0.5 (0.5)	0.4 (0.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.8 (1.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.8 (1.0)	0.0 (0.0)
加賀市	29 (29)	120.1 (130.4)	7.7 (7.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	127.8 (137.7)	0.0 (0.0)	104.6 (101.7)	104.6 (101.7)	232.4 (239.4)	3.6 (4.0)
羽咋市	9 (9)	1.3 (0.4)	2.6 (2.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	3.9 (3.1)	0.0 (0.0)	0.7 (1.0)	0.7 (1.0)	4.6 (4.1)	0.1 (0.1)
かほく市	6 (7)	300.4 (310.4)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	300.4 (310.4)	0.0 (0.0)	0.6 (1.1)	0.6 (1.1)	301.0 (311.5)	4.7 (5.2)
白山市	66 (69)	332.1 (291.0)	5.1 (4.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	337.1 (295.0)	0.0 (0.1)	2,819.0 (2,173.2)	2,819.1 (2,173.2)	3,156.2 (2,468.2)	49.5 (41.2)
能美市	32 (31)	250.5 (281.3)	21.4 (22.8)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	271.9 (304.0)	0.5 (0.6)	309.8 (1,292.0)	310.3 (1,292.6)	582.1 (1,596.6)	9.1 (26.6)
野々市市	15 (16)	19.3 (20.6)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	19.3 (20.6)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	19.3 (20.6)	0.3 (0.3)
川北町	7 (6)	5.9 (4.5)	0.7 (0.9)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	6.7 (5.3)	0.0 (0.0)	0.4 (0.5)	0.4 (0.5)	7.1 (5.8)	0.1 (0.1)
津幡町	14 (14)	7.9 (10.4)	0.3 (0.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	8.2 (10.8)	0.0 (0.0)	16.9 (15.6)	16.9 (15.6)	25.0 (26.4)	0.4 (0.4)
内灘町	1 (1)	0.0 (0.0)	0.1 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.1 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.1 (0.0)	0.0 (0.0)
志賀町	10 (11)	0.1 (0.2)	1.3 (1.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	1.4 (1.4)	0.0 (0.0)	1.2 (1.4)	1.2 (1.4)	2.7 (2.8)	0.0 (0.0)
宝達志水町	9 (9)	39.2 (33.5)	2.4 (2.9)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	41.6 (36.4)	0.0 (0.0)	7.9 (8.3)	7.9 (8.3)	49.5 (44.7)	0.8 (0.7)
中能登町	10 (11)	1.9 (1.6)	0.2 (0.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	2.1 (1.9)	0.0 (0.0)	4.2 (7.7)	4.2 (7.7)	6.3 (9.6)	0.1 (0.2)
穴水町	6 (6)	0.1 (0.1)	0.0 (0.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.1 (0.2)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.1 (0.2)	0.0 (0.0)
能登町	12 (12)	2.6 (5.4)	1.7 (1.6)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	4.2 (7.0)	0.0 (0.0)	21.3 (48.7)	21.3 (48.7)	25.5 (55.7)	0.4 (0.9)
合計	442 (447)	1,655.6 (1,669.3)	70.6 (88.8)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	1,726.1 (1,758.1)	0.5 (0.7)	4,648.9 (4,238.5)	4,649.4 (4,239.2)	6,375.5 (5,997.3)	100.0 (100.0)
全国	33,669 (34,253)	134,603.3 (137,707.3)	7,142.1 (7,039.6)	2.1 (3.1)	6,441.0 (7,267.4)	148,188.5 (152,017.4)	242,262.3 (234,138.8)	891.1 (944.4)	243,153.4 (235,083.3)	391,341.9 (387,100.7)	

注1 「大気」とは大気への排出、「水域」とは公共用水域への排出、「土壌」とは事業所内の土壌への排出、「埋立」とは事業所内の埋立処分、「廃棄物」とは事業所外への廃棄物としての移動、「下水道」とは下水道への移動を表します。

2 排出量・移動量の合計は、各事業所が届け出た当該データ(ダイオキシン類を除き少数点第1位まで)の合計を小数点第2位で四捨五入し、表示したものであるため、縦・横方向に合計した数値とは異なる場合があります。

3 上段は平成30年度分を、下段の()欄は平成29年度分を表します。

(6) 特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量の集計結果

第一種指定化学物質 462 物質のうち人に対して発がん性、生殖細胞変異原性又は生殖毒性がある 15 物質は、特定第一種指定化学物質とされています。

特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量は、表 8 のとおり、その排出量・移動量の計は 21.1 トン(前年度 25.1 トン)で 9 物質(前年度 9 物質)の届出がありました。

なお、ダイオキシン類の届出排出量・移動量の計は、0.009 kg-TEQ (前年度 0.01 kg-TEQ)でした。

表 8 特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量

特定第一種指定化学物質	石 川 県				全 国			
	届 出 排出量 (トン/年)	届 出 移動量 (トン/年)	合 計 (トン/年)	構成比 (%)	届 出 排出量 (トン/年)	届 出 移動量 (トン/年)	合 計 (トン/年)	構成比 (%)
ニッケル化合物	0.3	13.2	13.5	63.8	126.1	3,188.8	3,314.9	20.3
ダイオキシン類	0.006	0.003	0.009	-	0.2	1.3	1.3	-
ベンゼン	5.3	0.0	5.3	25.3	621.0	843.5	1,464.5	9.0
ホルムアルデヒド	0.8	0.3	1.1	5.0	265.5	683.7	949.2	5.8
六価クロム化合物	0.7	0.1	0.8	3.8	11.9	443.7	455.5	2.8
鉛化合物	0.2	0.1	0.2	1.1	3,901.7	3,645.5	7,547.2	46.3
砒素及びその無機化合物	0.2	0.0	0.2	0.8	1,053.0	238.3	1,291.3	7.9
カドミウム及びその化合物	0.0	0.0	0.0	0.2	47.1	133.2	180.2	1.1
エチレンオキシド	0.0	0.0	0.0	0.0	137.1	51.7	188.8	1.2
石綿	-	-	-	-	0.0	583.6	583.6	3.6
塩化ビニル	-	-	-	-	161.3	59.8	221.1	1.4
1,3-ブタジエン	-	-	-	-	63.7	5.6	69.3	0.4
2-プロモプロパン	-	-	-	-	5.8	15.9	21.7	0.1
バリウム及びその化合物	-	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0
ベンジジジン=トリクロリド	-	-	-	-	0.0	3.5	3.5	0.0
合 計 (「ダイオキシン類」を除く)	7.6	13.6	21.1	100.0	6,394.1	9,896.7	16,290.8	100.0

注 1 ダイオキシン類の単位は、kg-TEQ/年です。

注 2 小数点第 2 位で四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

3 届出外排出量

事業者から届け出られた化学物質の排出量以外の排出量は、国が推計を行うことになっています。経済産業省及び環境省が推計を行った平成 30 年度の石川県での届出外排出量は、表 9 のとおり 2,345 トン (前年度 2,427 トン) でした。

表 9 届出外排出量

排 出 源	石 川 県		全 国	
	届出外排出量 (トン/年)	構成比 (%)	届出外排出量 (トン/年)	構成比 (%)
対象業種からの届出外排出量	577	24.6	44,254	20.0
非対象業種からの届出外排出量	659	28.1	75,394	34.1
家庭からの届出外排出量	389	16.6	40,755	18.4
移動体からの届出外排出量	720	30.7	60,643	27.4
合 計	2,345	100.0	221,047	100.0

注 1 「対象業種」とは、対象業種に属する事業を営む事業者ですが、従業員数、年間取扱量その他の要件を満たさないため届出対象とならない事業者を表します。

注 2 小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

P R T Rに関する情報等について

1 各種案内や届出について

(1) 経済産業省

http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/index.html

(2) 環境省

<http://www.env.go.jp/chemi/prtr/risk0.html>

(3) 石川県

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kankyo/kankeihourei/shidou/prtr-hp/prtrhome.html>

2 P R T Rや化学物質に係る情報について(主な情報はこちらをご覧ください。)

独立行政法人製品評価技術基盤機構 (N I T E)

<http://www.nite.go.jp/chem/prtr/prtr.html>

3 化学物質アドバイザーについて

<http://www.env.go.jp/chemi/communication/taiwa/index.html>

〒102-0074 東京都千代田区九段南3-2-7

一般社団法人環境情報科学センター内

化学物質アドバイザー派遣事業事務局

TEL : 03-3265-4000 FAX : 03-3234-5407

E-mail : adviser@ceis.or.jp

4 P R T R開示制度

(1) 経済産業省 P R T R開示窓口

http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/prtr/7.html

〒100-8901 東京都千代田区霞ヶ関 1-3-1

経済産業省製造産業局化学物質管理課

(2) 環境省 けんさくん

<http://www.env.go.jp/chemi/prtr/kaiji/index.html>

〒100-8975 東京都千代田区霞ヶ関 1-2-2

環境省環境保健部環境安全課

本資料に係る問い合わせ先

石川県生活環境部環境政策課

〒920-8580 石川県金沢市鞍月 1 丁目 1 番地

TEL : 076-225-1463 FAX : 076-225-1466